

(学校運営協議会・報告様式)

令和8年度 第1回庄内小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和8年 5月 21日(木) 19:00 ~ 20:30

2 場 所 庄内小学校 図書室

3 あいさつ(学校長、委員長)

(1) 学校長より

地域の温かさを感じるまちに来た。学校を見守っていただきありがたい。今日は忌憚ない意見をお願いしたい。

(2) 委員長より

今日もCS研修会があり参加してきた。本校の課題などをいかに地域につなぐか、いっしょになって進めたい。

4 協議内容

(1) 学校経営の構想について

ア 学校長より説明 「ゆりのき児童の育成」

- ・学力向上とICT：情報モラル教育、適切なスクリーンタイム、読書、ノートづくり
- ・長期欠席対策：養護・Co・SC等との情報共有 外部関係機関との連携
- ・地域連携：庄内マップのブラッシュアップ、獣害対策
- ・非認知能力の育成：出会い学習、自己肯定感を高める授業
- ・健全な体と心の育成：教職員は差別をなくす主体者 ウェルビーイング
- ・働き方改革：学校運営協議会、PTA、ボランティア等との連携

イ 協議内容(○：委員の発言 ●：回答等)

○I	ICTについて、具体的にどのような授業をしているのか。
●	基本的に、全ての教育活動に端末を活用。学用品の一つとして、時にはデジタル教科書、時にはノートとしてスプレッドシート等使用。みんなの意見が即時共有できるよさがある。他者のものを参照し、整理する情報活用能力の育成。
○	これまで、熟議するよさというのがあった。ノートづくりも進めてほしい。自己肯定感とは、人間関係が大事。リアルに認めたり、褒め合うことも進めてほしい。

○2	以前から獣害(猿)対策に悩まされている。地域は子どもを見守り、歩いている。保護者も通学路を立てほしい。
○	自分の子は自分で守る意識をもってもらいたい。
○	共働きで、朝から立つことが難しいことはわかる。
○	地域づくりでは、朝の散歩等で子どもの登校時間に合わせてもらうようお願いしている。保護者もそのスタンスでどうか。
●	今の子どもたちはみんなに守られていていいなと思う。 保護者としては「時間があるとき」というとなかなか実現しないが、強制的の難しさもある。一度検討する。
○3	教育 ICT に生成 AI は入ってきたか。
●	今年度から市では生成 AI のガイドラインが出た。現在、教員は市からの研修を受けながら、高学年中心に指導を進めていくところである。
○4	安全安心マップの更新はどうするか。地域、保護者で意見を出し合いつつしていきたい。
○	子どもたちも自分でつくる。
○5	学校再編について、学校がなくなることに抵抗がある人もいることから、丁寧に進めてほしい。
●	基本的には市の方針であり、市教育委員会とともに丁寧に進めていく。

(3) CS アドバイザーより

学校長の経営方針に承認いただいた。学校を大事に思う気持ちが伝わる協議会だった。現在学習用端末は2回目の更新を迎えている。ICT を使いこなしながら、何を学ぶか、友達は何を考えているか、思考することが大切である。また、学校としてのウェルビーイングを授業参観や行事等通してみていただきたい。